

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

I 法人の概要

1 設立年月日

昭和44年 5月14日 社団法人栃木県緑化推進委員会設立
平成23年12月 1日 社団法人とちぎ環境・みどり推進機構として組織改編・名称変更
平成24年 4月 1日 公益社団法人に移行

2 定款に定める目的

この法人は、緑化の推進、森林整備、環境保全等に関する事業を行い、緑豊かで良好な環境の県土づくりに寄与すること及び国際貢献を目的とする。

3 定款に定める事業内容

- ① 緑化の推進及び緑の募金に関すること
- ② 公益的機能の維持増進のための森林整備に関すること
- ③ 緑化及び森林づくり並びに環境保全に関する団体の育成及び活動の推進に関すること
- ④ 林業労働力の確保の促進に関すること
- ⑤ 環境保全並びに生物多様性及び自然環境の保全に関すること
- ⑥ 森林及び環境に関する普及啓発に関すること
- ⑦ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 会員の状況

(令和2年3月31日現在)

種類	当期末	前期末比較増減	増減内訳
正会員	93名	△1名	減 1
賛助会員	15名	1名	増 1
計	108名		増 1、減 1

5 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：栃木県宇都宮市竹林町1030番地2

支部：なし

6 役員等に関する事項

役員区分	氏 名	常 勤・ 非常勤の別	団体名・職名等
理 事 長	増 渕 充	常 勤	学識経験者
副理事長	江 連 比出市	非常勤	栃木県森林組合連合会代表理事会長
専務理事	町 田 博 志	常 勤	学識経験者
理 事	齋 藤 淳一郎	非常勤	矢板市長
理 事	平 山 幸 宏	非常勤	那須町長
理 事	東 泉 清 壽	非常勤	栃木県木材業協同組合連合会理事長
理 事	齊 藤 倫 明	非常勤	栃木県山林種苗緑化樹協同組合専務理事
理 事	齋 藤 正	非常勤	栃木県林業振興協会会長
理 事	渡 邊 勇 雄	非常勤	栃木県建設産業団体連合会長
理 事	岸 本 卓 也	非常勤	(株) 下野新聞社代表取締役社長
理 事	菊 池 康 雄	非常勤	(株) 栃木銀行相談役
理 事	大久保 達 弘	非常勤	学識経験者
監 事	亀 山 秀 夫	非常勤	(公財) とちぎ建設技術センター専務理事
監 事	川 嶋 健 市	非常勤	(株) 北研代表取締役会長

7 職員に関する事項

区 分	職 員 数	前期末職員数
	H31. 4. 1~R2. 3. 31	
男 子	12名	8名
女 子	4名	4名
合 計	16名	12名

(うち1名は役員兼務)

8 許認可に関する事項

- ・公益社団法人の変更認定

令和元(2019)年7月31日付けで、栃木県知事から、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成18年法律第49号)第11条第1項の規定に基づき、変更の認定を受ける。

II 事業実績

本県の有する良好な環境の保全と緑豊かな県土づくりを進めるため、また地球温暖化の防止などの国際貢献や森林整備に不可欠な労働力の確保に寄与するため、① 緑化事業の推進、② 県民協働による森づくりの推進、③ 環境学習を始めとする環境への取組の推進及び④ 林業労働力確保支援センター事業の各事業に取り組んだ。

1 緑化事業の推進

森林の整備や緑化を推進することにより、県民共有の財産である森林を守り育て、また森林を大切にすることへの県民の理解の促進を図るため、緑づくりの普及啓発や緑の募金、次代を担う青少年の育成のための事業などを実施した。

(1) 緑づくり普及啓発事業

緑化活動を効果的に展開するため、緑づくりの必要性等を広く県民に周知し、緑化思想の普及と意識の高揚を図った。

① 普及啓発事業

国土緑化運動ポスター等の配布のほか、新聞、ラジオ等を活用した広報活動、みどりの功労者の選定・表彰（1名）等の事業を実施した。

② 県等と連携した緑化推進啓発活動の実施

「地域で『みどり』のおもてなし事業」を県等との共催により県内4カ所で開催し、苗木の植樹や配布を行った。

・令和元年10月26日 日光宇都宮道（下り線）日光パーキングエリア

12月4日 益子町亀岡八幡宮

12月3日 大田原市佐久山御殿山公園

令和2年2月8日 下野市グリムの森

③ 県内の緑化のイベントを集約したパンフレットの作成及び配付

春と秋の緑化運動期間における県内の緑化イベントを集約したリーフレットを作成し、市町、関係団体等に配付した。

・リーフレット作成：6,000部（春・秋各3,000部）

④ 令和2年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画・標語コンクールへの推薦

緑化運動等の意識の啓発を図るため、国土緑化運動・育樹運動ポスター原画及び標語を県内の学校及び一般県民から募集し、優秀作品を選定し、国土緑化推進機構が行う中央審査に推薦を行った。

・推薦数 ポスター原画 13点

標語 10点

⑤ グリーンアドバイザー活動事業

グリーンアドバイザー2名を配置し、各種緑化事業の普及広報及び県民からの緑化相談などをおし、地域における緑化の推進を図った。

・活動日数 384日

(2) 緑の募金事業

「緑の募金」への協力を広く県民に呼びかけることにより、緑の大切さの周知及び緑化意識の高揚を図るとともに、「緑の募金」を活用した森林の整備や緑化の推進のための事業を実施した。

① 緑の募金キャンペーン

春秋の緑化月間を主体に、ダイレクトメールによる周知や苗木配布会の開催、緑の羽根、バッジ等の募金グッズの配布、テレビ・ラジオ放送、街頭における周知活動などの募金キャンペーンを実施した。

- ・令和元年度募金実績 28,610,535円
- ・苗木配布会の開催 29会場（24市町）において約5,770本の苗木配布

② とちぎ緑づくり推進事業

学校における緑化活動資材の購入、市町緑化推進委員会における樹木の植栽や緑の普及啓発等の緑化活動に対し助成を行った。

助成対象	助成件数（件）	助成額（千円）
小・中・高等・特別支援学校	223	1,646
市町緑化推進委員会	16	4,685
計	239	6,331

③ 緑のネットワーク事業

住民グループやボランティア団体が実施した花壇の整備や緑地の育成保護等に対し助成を行った。

- ・助成件数：9市町28団体 助成金額：1247千円

④ 緑の公募事業

各種団体の創意に基づく森林整備・緑化の推進等の事業に対し助成を行った。

- ・助成件数：10団体 助成金額2,313千円

⑤ 広域緑化推進事業

公益社団法人国土緑化推進機構が行った全国的な見地からモデルとなる森林整備や緑化事業及び国際協力としての緑化活動のための資金として、国土緑化推進機構に対し交付金の交付を行った。

- ・交付金額：1,362千円

(3) ゴルファー等による緑化推進協力事業

公益社団法人ゴルフ緑化促進会からの助成金を活用し、緑豊かな住みよい県土づくりを進めるため、公共施設の緑化事業を実施した。

- ・実施箇所数：4施設
- ・事業内容：樹木植栽62本、樹勢回復1箇所、ビオトープ整備1箇所

(4) とちぎ緑の基金事業

「とちぎ緑の基金」の運用益を活用し、名木・古木等の保全事業を実施した。

① 名木・古木樹勢回復事業

県・市町村指定天然記念物である名木・古木の樹勢回復に対し、樹木の保護団体等に対し助成を行った。

- ・助成件数：4件（日光市 長畑のヒイラギモクセイ、矢板市 中坪のヒイラギ、鹿沼市 叶台のカヤ、那須塩原市 乃木神社のシダレザクラ）

② 名木・古木松くい虫防除事業

地域のシンボルとなっているマツを松くい虫の被害から守るため、防除薬剤の散布を行った。

- ・実施箇所数：46箇所（防除対象数量：単木散布147本、林分散布1.50ha）

(5) **学びと体験の学校緑化活動推進事業**

特色ある緑化活動・森林環境教育活動を行う学校に助成し、活動支援を行った。

・助成校数：15校

(6) **緑の少年団育成事業**

次代を担う子どもたちが緑の大切さの理解を深めるため、緑の少年団の活動に対し支援を行った。

・緑の少年団数：182団 団員数：36,230人（令和元年5月1日現在）

① 栃木県緑の少年団連盟の活動助成

緑の少年団活動に必要な経費に対する助成を行った。

・活動助成：129団

・新設緑の少年団への団旗授与：5団

② 緑の少年団活動助成

各地域に緑化推進員を配置し、緑の少年団の活動に対する指導を行った。

・緑化推進員の配置：9名

2 県民協働による森づくりの推進

森づくりに関する情報の提供や緑の大切さの普及啓発等により、県民協働による森づくりの推進を図った。

(1) **森づくり情報等収集・提供事業**

森林・林業に関する情報を収集・発信するとともに、森づくり団体と森づくりサポーターとのマッチングを図り、森林ボランティア等による森づくり活動を推進した。

① 県民協働による森づくりの支援

森づくり活動団体等の活動情報の収集を行い、情報誌等で広く発信するとともに、森づくりサポーターとのマッチングを行った。また、森づくりに必要な機材等の貸出を行った。

・情報誌「とちぎ森づくりレポート」の発行：2回

・森づくりPRのぼり旗及び機材の貸出：5件（5団体）

(2) **森林の保全・整備に関する普及啓発事業**

安全な県土づくりのための治山事業や森林の整備に不可欠な林道事業等に関する県民の理解促進のため、広報宣伝、体験ツアー、功労者表彰、優良工事等の全国への推薦及び山地防災講習会を実施した。

① 広報宣伝

治山・林道等、森林の保全整備に関する広報誌の配布等を行った。

② 体験ツアー

県民を対象に、治山・林道事業及び自然公園等施設事業施工地の見学等を通して森林・林業に関する理解促進のための「森林体験ツアー」を開催した。

・開催日：令和元年8月3日（土） 場所：日光市足尾

・参加者数：37名

③ 表彰・コンクール

治山・林道及び自然公園等施設事業に関する功労者の表彰並びに優良工事の審査を行い全国審査への推薦を行った。

・功労者表彰：3名

- ・民有林治山工事コンクール入賞：1社
- ④ 山地防災講習会
山地防災推進員等を対象に、山地防災についての知識習得のための講習会を開催した。
 - ・山地防災推進員講習会開催回数：4回 参加者数46名
 - ・山地防災推進員等現地講習会：1回 参加者数8名
 また、小学生を対象に、山地防災に関する基礎知識を修得し、防災意識の普及啓発のため、山地防災講習会を開催した。
 - ・小学生山地防災講習会開催：14校 参加者数：453名
- (3) ふるさとの森整備事業（侵入竹対策支援事業）
高井勝利ふるさとの森整備基金を活用し、荒れた森林を整備し、健全な姿にするため、森林経営計画作成者等が行った森林に侵入した竹の伐採・処理に対し支援を行った。
 - ・伐採した侵入竹粉砕のためのチップパーの無償貸出し：14件
 - ・チップパー処理作業又は伐採竹搬出経費の助成：15件（11ha）
- (4) 森林・山村多面的機能発揮対策
林野庁から活動組織向けの交付金の交付を受け、県内各地の里山林等の整備を行っている団体等の活動を審査し、交付金を交付した。また、その団体に対し必要な指導・検査を行った。
 - ・交付金を交付した活動組織数：52団体
 - ・整備された森林面積：576ha
- (5) 森林整備支援事業
新たにスタートした森林経営管理制度について、市町職員の実務を行う上で必要な知識習得のための研修会を開催するとともに、適切な経営管理が行われていない森林について、市町で実施した意向調査の結果に基づき、地域の実情を踏まえた経営管理権集積計画の作成支援を行った。
 - ・市町職員研修の実施：4回（制度や森林現況調査等）
 - ・機構内の体制整備：地域林政アドバイザーの配置（5名）
森林組合OB等に協力依頼（5名）
 - ・経営管理権集積計画の作成支援：宇都宮市（約23ha）、茂木町（約32ha）

3 環境学習を始めとする環境への取組の推進

本県の特性に応じた生物多様性の保全及び森林の持つ地球温暖化防止機能等への認識を深めるための森とのふれあいなど、森林環境学習を始めとする環境保全活動の取組を実施した。

(1) 森林環境等保全事業

次代を担う子どもたちや県民の森林のもつ重要性に対する認識を深めるため、学校等で行う森林環境学習への支援や森づくりに関する体験講座、交流会を開催した。

- ① 森林環境学習支援
学校の授業等で森林環境学習を行う際に活用する資料の作成、配布を行った。
- ② 森林ボランティア講座
県民の森林の働きへの理解促進及び里山林整備等の森づくり活動の担い手育成などのため、とちぎ里山塾を開催した。

- ・とちぎ里山塾開催：6回
- ③ 情報交換・交流会
 - 里山林で、企業が参加しやすい体験プログラムを提案し、多様な主体による森づくりを促進するためのフォーラムを開催した。
 - ・とちぎ地域・森づくりフォーラム開催：1回
(とちぎ里山塾(第4回)との同時開催)

4 林業労働力確保支援センター事業

持続可能な森林経営を進めることにより、健全な森林の整備を推進し、地球温暖化の防止などの森林の有する公益的機能の発揮を図るため、当機構内に設置してある林業労働力確保支援センターにおいて、森林施業技術習得への支援、新規就業者確保のための相談会の開催や林業魅力情報の配信、現場技術力・指導力の高い人材の育成、雇用環境改善の指導などを行い、安定的な林業労働力の確保を図った。

(1) 森林施業技術習得の支援

森林・林業に関する幅広い知識と林業の専門的知識・技術等を修得のための林業カレッジ研修等を開催した。併せて、林業カレッジ研修等の研修生の賃金について、雇用事業体に対する助成を行った。

① 林業カレッジ研修事業

将来の作業現場での中核となる林業従事者を対象に、適正な森林施業に必要な基本的な知識・技術の修得を図るとともに、作業効率の向上や安全作業の確保のための高性能林業機械のオペレーター等の技術修得や各種資格取得を行う林業カレッジ研修を開催した。

・カレッジ研修受講者数：11名

② 林業カレッジ研修等促進事業

林業従事者のスキルアップを促進するため、林業カレッジ研修生及びワーカーズキャリア・チャレンジ研修生の研修受講中の賃金の一部について事業体に対し助成を行った。

・助成額：賃金の1/3以内

(2) 新規林業就業者の確保・育成

新規就業の希望者への林業体験等の実施、新規就業者等に対する現場指導者の養成、並びに林業事業体が行う新規就業者等の現場研修に対する監督・検査等を行った。

① 緑の雇用支援事業

林業への就業希望者を対象に林業体験を実施するとともに、林業就業に関する情報提供等を実施した。

・林業体験(下刈、グラップル・フォワーダ操作体験) 参加者：14名

② 林業・木材産業次世代育成推進事業

農林・環境や工業関係などの高校等への訪問により、森林・林業の知識、林業就業に関する情報提供と就業セミナーを実施した。

・就業セミナーの開催：9高校、1大学 参加者数：約400名

③ 林業魅力情報作成事業

林業への理解、就業の促進につながる林業の魅力情報を効果的に配信するため、情報コンテンツの追加を行った。

・県内林業地の魅力動画配信：5本

④ 現場指導者養成事業

中堅林業従事者を対象に、伐木作業の技術と新人等への指導方法を習得するため現場

指導者養成研修を実施するとともに、所属事業体でのOJT指導に支援した。

- ・現場指導者養成研修受講者数：7名
- ・OJT指導：各8日間

⑤ 緑の雇用新規就業者育成推進事業

全国森林組合連合会の委託事業により林業事業体が行う新規就業者等を対象とした作業現場での技術習得研修事業等に対する監督・検査を実施した。

- ・実施事業体数：15事業体 研修生数：36名

(3) 雇用環境改善

林業事業体に対する雇用環境改善のための指導・助言や、林業経営者を支援するための専門家による実践的講座や現場の経営分析・改善を実施した。

① 地域林業雇用改善促進事業

作業現場や雇用条件等を改善し合理的な雇用環境を確保するため、林業就業支援アドバイザーによる林業事業体に対する相談・指導・助言、また雇用促進のための調査を行った。

- ・雇用相談等件数：321件 林業事業体への指導：35事業体

② 林業経営者支援事業

生産性や収益性を向上し、労働者の就業環境を含めた現場の改善を図るため、専門家による経営者支援講座の開催や中核的な事業体に対する現場の経営分析と改善を行った。

- ・経営者支援講座：1回（参加者50名）
- ・経営分析・改善実施事業体数：3社

(事業の付属明細書)

1 会議

年月日	事 項
31. 4. 19	林務関係団体長会議ほか (宇都宮市「ニューみくら」)
元. 5. 17	監査 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
5. 24	とちぎの元気な森づくり県民会議総会 (栃木県庁)
5. 29	緑化推進員・グリーンアドバイザー合同会議 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
6. 7	とちぎ環境・みどり推進機構第1回理事会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
6. 25	とちぎ環境・みどり推進機構令和元年度定時総会 (宇都宮市「自治会館」)
7. 11-12	関東甲静地区治山林道協会協議会総会 (山梨県)
8. 1	栃木県緑の少年団連盟総会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
8. 28	全国緑化推進委員会連絡協議会総会 (東京都千代田区)
8. 28	全国緑の少年団連盟総会 (東京都千代田区)
8. 29	国土緑化推進機構総会 (東京都千代田区)
9. 11	日本治山治水協会総会 (東京都千代田区)
9. 24-25	普及啓発活動流域調整検討会 (群馬県)
10. 10-11	全国治山林道協会会長会議 (福島県郡山市)
11. 7	森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会 (東京都千代田区)
11. 27	日本林道協会理事会・総会 (東京都千代田区)
12. 4	全国緑化推進委員会連絡協議会 (東京都千代田区)
12. 5	関東力確保支援センター協議会総会 (東京都千代田区)
2. 1. 22	全国治山林道協会会長会議 (東京都千代田区)
2. 5-6	森林・山村多面的機能発揮対策担当者会議 (東京都港区・豊島区)
2. 27	緑の募金運営協議会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
3. 4	令和元年度第4回理事会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)

2 行事等

年月日	事 項
31. 4. 6	緑の募金キャンペーン (高根沢町)
4. 21	緑の募金キャンペーン (宇都宮市「JR宇都宮駅」)
元. 5. 8	林業カレッジ開講式 (宇都宮市「林業センター」)
5. 11	緑の募金キャンペーン (小山市「JR小山駅」)
6. 3	緑の雇用開講式 (宇都宮市「河内庁舎本館」)
6. 12	第70回全国植樹祭 (愛知県)
8. 3	森林体験ツアー (日光市足尾)
8. 5	関東甲静地区治山林道連絡協議会要望活動 (東京都)
8. 20	森林の保全・整備事業等コンクール等審査会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
8. 22	とちぎ里山塾開講式 (市貝町「市貝町役場、旧小貝中央小学校」)
9. 27	とちぎ森林管理推進協議会 (栃木県庁)
9. 29	もくもくまつり (宇都宮市 ろまんちっく村)
11. 27	全国治山・林道コンクール表彰式、治山・林道のつどい (東京都千代田区)
11. 28	とちぎ地域・森づくりフォーラム (市貝町「旧小貝中央小学校」)
12. 14-15	第43回全国育樹祭 (沖縄県)
2. 1. 23	とちぎ里山塾閉講式 (市貝町)
2. 5	林業カレッジ閉講式 (宇都宮市「林業センター」)

3 令和元年度栃木県みどりの功労者表彰者

表彰区分	受賞者名	市町名
栃木県知事表彰	片浦 康法	日光市

4 令和元年度緑の募金分野別内訳

(単位：円)

家庭募金	街頭・イベント募金	職場募金	企業・団体募金	学校募金	その他	計
14,440,194	551,340	2,420,540	6,023,992	5,072,300	102,169	28,610,535

5 ゴルファー等による緑化推進協力事業

社会公共施設等緑化事業実施箇所一覧

施設名	内容	備考
高根沢町立上高根沢小学校	植栽	ジンダイアケボノほか5本
那須町立学びの森小学校	ビオトープ整備一式	
太山寺のシダレザクラ(栃木市)	樹勢回復	シダレザクラ1本
佐野市立犬伏東小学校	植栽工	オオサカズキほか57本

6 令和元年度森林の保全・整備事業等功労者表彰者

表彰区分	受賞者名	所属	職名	市町名
栃木県知事表彰	山本 治彦	(株)栗山山本建設	代表取締役	日光市
栃木県環境森林部長表彰	井谷田 英人	(株)太田建設	専務取締役	那須塩原市
とちぎ環境・みどり推進機構会長表彰	加藤 昌延	岩原産業(株)	土木工事部 課長代理	宇都宮市

7 令和元年度治山・林道コンクール

表彰区分	受賞者名	箇所・路線名	中央コンクール名
日本治山治水協会会長賞	小池工業(株)	日光市 「小薙右沢中流」	第35回民有林治山工事